



天龍寺 曹源池庭園（京都府京都市）

撮影：藤原俊文（東山支部）

焦点

近畿税理士会より、「平成26年度税制改正に関する意見書」が送付されてきたが、ご覧になられたであろうか。税理士法第1条（税理士の使命）の趣旨に基づき、第49条の11（建議等）により、近税会が税制改正について意見表明したものである。そして日本税理士会連合会は、単位税理士会の税制改正に関する意見書を基にさらに検討を重ね、「平成26年度税制改正に関する建議書」を決定する。

近税会では、調査研究部が税制、財政及び税務行政に関する調査研究を行い、意見書等の取りまとめを行っている。定期総会が終わるころから、翌年の税制改正大綱に向けて、部会では部員が熱く議論し、また昼夜を問わ

ずメールリングリストで議論を行ったうえで、近税会は3月中に意見書を決定する。

税理士会は建議等を行い、税政連は、税理士会が建議等した項目を立法化するため国会議員等に陳情等をするのであるが、税政連は具体的にはどのような活動をするのだろうか。

税政連は、税理士による後援会等で国会議員と日頃から接触し、国会の情勢や政治の動き等の情報の獲得に努めている。同時に、我々の要望を伝えて理解をいただくとともに、選挙の際には支援活動を行っている。これらの活動によって、法案に関わる政党や国会議員への陳情が、理解を得られやすくなるのである。会員が税理士による後援会に加入することにより、税政連はさらに大きな政治力を発揮することができる。

法律ができるまで ~その1~

税理士法改正や税制改正などの法案について、税政連・税理士会が一体となって実現をめざしている。これらの法案がどのようにしてできるのかを理解することにより、要望実現に向けて効率的な活動ができる。このため、その仕組みを会員に発信する。参議院ホームページと参議院キッズページにわかりやすく記載されているので、これを引用する。

● 法律案の作成・提出

法案の基となる法律案を提出できるのは、国会議員（衆・参議院議員、両院の委員会等）と内閣である。

法律案の作成に当たっては、政策を実現する手段として法律をつくるのが適当か、憲法に適合するか、他の法律と調和がとれるかなど、多角的に検討され、法律独自の様式や用語を用いて条文の形式で作成される。

● 国会審議の流れ

国会の審議は、最初に法律案が提出された議院から始まる。法律案を受け取った議長は、まず、その内容にふさわしい委員会を選んで法律案の審査を担当させる（付託）。

委員会は、法律案について詳しく専門的に審査をした後採決を行い、委員会として結論を出す。

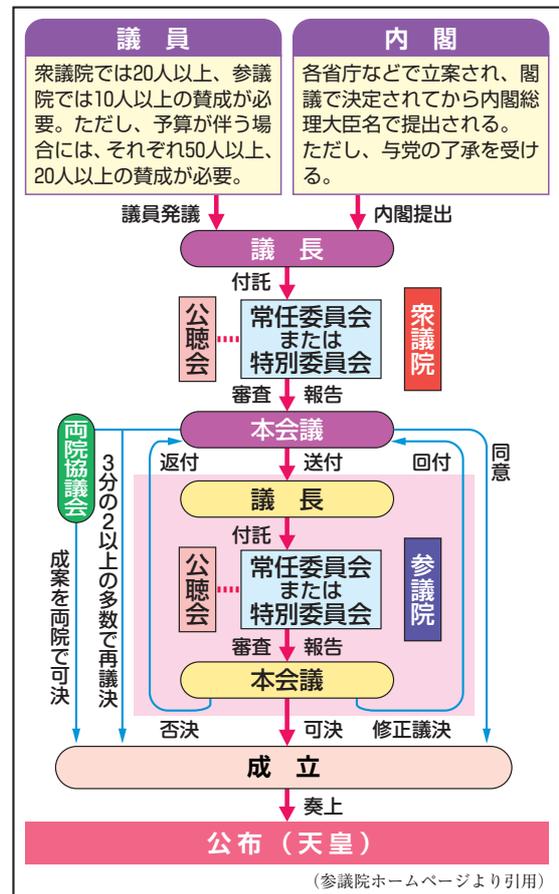
委員会の審査が終わった法律案は、次に本会議で審議される。本会議では、委員会での審査結果を踏まえ、議員全員で採決を行い、議院としての最終的な意思を決定する。

最初の議院の審議が終わった法律案は、もう一方の議院に送られ、同じように委員会の審査、本会議の審議が行われる。このように、法律案は、衆議院と参議院の両院で別々に審議され、原則として両院の意思（議決）が一致すると法律として成立することになる。

法律案は、審議の過程で修正されたり、否決されたりすることもある。また、常に両院の意思が一致するとは限らないので、憲法では、衆議院の出席議員の3分の2以上の多数による再議決や両院協議会の制度を定めている。

● 法律の公布・施行

成立した法律は、天皇によって公布され、官報に掲載され国民に知らされる。法律が実際の社会で運用が始まることを施行というが、通常、国民への周知の観点から公布後一定期間をおいて施行される（公布の日から施行されるものもある）。



目次

焦点……………	1	国会議員等による確申期税務相談会場の視察…	5
法律ができるまで~その1~……………	2	後援会ニュース……………	9
推薦候補者8名を決定		かんさいすずめ……………	11
~第23回参議院議員通常選挙……………	3	銀河系……………	11

第23回参議院議員通常選挙

推薦候補者8名を決定 ～推薦審査会～

本部では、本年7月施行予定の第23回参議院議員通常選挙における当連盟推薦候補者を決定する平成24年度・第4回推薦審査会を4月12日に近畿税理士会館3階・会議室において開催し、府県連・支部連から報告のあった推薦候補予定者7名の審議を行った。この結果7名全員の推薦が決定した。また、4月24日に第5回推薦審査会(書面審議)を開催し新たに1名の追加推薦を決定した。これにより、既に決定している推薦候補者を含め、当連盟推薦候補者は8名となった。

一連の推薦審査会に先立ち、大阪府連合会、兵庫県連合会及び京都府・奈良県・和歌山県・滋賀県の各支部連では、支部及び税理士による

国会議員等後援会と協議を行い「国会議員選挙区選挙における推薦基準」「国会議員比例代表選挙における推薦基準」に基づき当該選挙における各府県の推薦候補予定者の決定を行った。

一連の推薦審査会では、各府県連及び各支部連における推薦決定の審議経過とともに推薦候補予定者の経歴や実績が報告され、推薦基準に基づいて慎重な審議が行われた。その結果、大阪府3名、京都府、兵庫県、和歌山県の各選挙区で各1名、比例代表2名の合計8名の推薦が決定した。

また、4月17日には、日税政正副会長会において7名の日税政推薦が決定した。

国会議員選挙区選挙における推薦基準

- 被推薦者は、自由主義経済体制下において、税理士制度の発展に寄与し、且つ、相当の効果を期待できると思われる次の各号の一に該当するものであること。
 - 近畿税理士会、及び本連盟の重点施策に過去尽力された議員、または今後これらに対して協力が得られると認められる者
 - 税理士会の会員で、真に税理士たる使命と信念に立脚した立候補予定者であり、且つ、当選の可能性が認められる者
- 推薦は、衆議院議員小選挙区選挙及び参議院議員選挙区選挙について選挙区ごとに原則として1名とする。
- 推薦は、選挙ごとに本連盟推薦審査会において決定する。

国会議員比例代表選挙における推薦基準

被推薦者は、自由主義経済体制下において、税理士制度の発展に寄与し、且つ、相当の効果を期待できると思われる次の各号の一に該当するもので、推薦審査会が特に必要と認めた立候補予定者に限ることとする。

- 税理士業界に対する貢献が極めて顕著であると認められる議員、または今後、多大な貢献が得られることが確実と認められる者
- 税理士会の会員で、真に税理士たる使命と信念に立脚した立候補予定者であり、且つ、当選の可能性が認められる者

第23回参議院議員通常選挙における推薦候補者(順不同)

候補者名	政党	選挙区	現職・新人	候補者名	政党	選挙区	現職・新人
柳本卓治	自民	大阪府	前・衆	鴻池よしただ	自民	兵庫県	現職
杉ひさたけ	公明	大阪府	新人	世耕弘成	自民	和歌山県	現職
梅村聡	民主	大阪府	現職	山本香苗	公明	比例代表	現職
西田昌司	自民	京都府	現職	石井一	民主	比例代表	現職

第23回参議院議員通常選挙における当連盟推薦候補者

(氏名、政党、現新、選挙区、略歴、写真・順不同)

<p>やなぎ もと たく じ 柳 本 卓 治 自民党(新) 大阪府</p> <p>昭和19年生まれ。早稲田大学院修了。中曽根康弘秘書。大阪市議。衆議院当選6回。自民党大阪府連会長。労働・環境総括政務次官。衆議院法務・拉致特委員長。自民党副幹事長、総務副会長、政調副会長。</p> 	<p>すぎ 杉 ひさたけ 公明党(新) 大阪府</p> <p>大阪府出身。37歳。税理士。公認会計士・米国公認会計士(デラウェア州)。公明党青年局長次長、同国際局長次長、同「大阪未来プロジェクト」事務局長。元あらた監査法人シニアマネージャー。創価大学経営学部卒。</p> 
<p>うめ むら さとし 梅 村 聡 民主党(現) 大阪府</p> <p>1975年生まれ。38歳。大阪大学医学部卒業。内科医師。2007年参議院議員初当選。前厚生労働大臣政務官。参議院厚生労働委員会。現在、民主党大阪府連代表代行、民主党大阪府参議院選挙区第2部総支部長。</p> 	<p>にし だ しょう じ 西 田 昌 司 自民党(現) 京都府</p> <p>昭和33年生まれ。滋賀大学卒。同62年税理士事務所開設(現在に至る)。平成2年京都府議当選以来連続5回トップ当選。同19年参議院議員初当選。同21年予算委理事。現在、自民党税制調査会幹事、同府連副会長。</p> 
<p>こうのいけ 鴻池よしたただ 自民党(現) 兵庫県</p> <p>昭和15年生まれ。早稲田大学卒業。同61年衆議院議員当選(2期)。平成7年参議院議員当選(3期)。同14年国務大臣(防災担当大臣・構造改革特区担当)。同20年内閣官房副長官。国会議員永年在職(25年)議員表彰。</p> 	<p>せ こう ひろ しげ 世 耕 弘 成 自民党(現) 和歌山県</p> <p>早稲田大学政治経済学部卒業。日本電信電話株を経て、参議院補欠選挙初当選(3期)。総務大臣政務官、参議院総務委員長、内閣総理大臣補佐官、近畿大学理事長、参議院政策審議会議長。現在、内閣官房副長官。</p> 
<p>やま もと か なえ 山 本 香 苗 公明党(現) 比例代表</p> <p>1971年生まれ。大阪府在住。大阪府立北野高校、京都大学卒業後、外務省職員を経て2001年、2007年参議院議員で当選。現在、公明党女性局長、大阪府本部副代表。東日本大震災復興対策本部岩手担当副座長。</p> 	<p>いし い はじめ 石 井 一 民主党(現) 比例代表</p> <p>昭和35年米スタンフォード大学院M.A修了。44年に衆議院議員初当選。以後当選11回。自治大臣、国家公安委員長等を歴任し、平成19年には参議院。現在、参議院予算委員長、民主党副代表、常任幹事会議長。</p> 

国会議員等による確申期税務相談会場の視察

近畿税理士会では、平成24年分の所得税確定申告において、納税義務の適正な実現を図ることを目的とする税理士の立場及び税理士業務の社会公共性・独占性に鑑み、各支部において税務相談会場、近畿税理士会館ではコールセンターを運営し税務支援、税務指導等の施策が実施された。

当連盟では、税理士会が行っている社会貢献事業である税務支援について、関係国会議員等に理解を得るため、税務相談会場の実情視察方を要請したところ、31人の国会議員等が54の相談会場を視察した。

視察では、税理士による国会議員等後援会役員、支部及び支部連役員、本部役員が議員等を案内するとともに、近税会支部役員の協力を得て、税務支援の抱える問題点や、無料相談の意

義について説明を行った。また、相談に訪れた納税者と直接対話する機会もあり、中小事業者をはじめとする納税者の実情について理解を深めていただいた。

視察を行った国会議員等からは、税理士が地域の中小事業者をはじめとする納税者に対し長年にわたり税務支援を行っていることに謝意が表され、申告納税制度の維持発展のために税理士が果たしている役割は多大であるとの認識を新たにされることになった。

視察後はそれぞれ国会議員等との懇談会を実施し、平成25年度税制改正において実現した項目について御礼申し上げ、積み残し部分の要望陳情を行うとともに、税理士法に関する改正要望12項目の、平成26年度での実現を求め陳情を行った。

平成24年分「所得税確定申告期における税務相談会場」の視察状況

院	視察議員氏名	選挙区	政党	視察月日	視 察 会 場
衆	左藤 章(秘書)	大阪2区	自民	2月26日(火)	平野区民ホール、東住吉納税協会
衆	國 重 徹	大阪5区	公明	2月6日(水)	西淀川区民ホール
				2月28日(木)	東淀川区民ホール
衆	松 浪 健 太	大阪10区	維新	2月25日(月)	高槻現代劇場、島本町ふれあいセンタークリアホール
衆	北 川 知 克	大阪12区	自民	2月25日(月)	寝屋川市民会館、四条畷商工会館
衆	西 野 弘 一	大阪13区	維新	2月25日(月)	J A グリーン大阪本店
衆	北 側 一 雄	大阪16区	公明	2月18日(月)	堺市産業振興センター
衆	伊 吹 文 明	京都1区	自民	2月25日(月)	下京納税協会
衆	前 原 誠 司	京都2区	民主	2月18日(月)	左京区役所岩倉出張所・左京区役所
				2月27日(水)	ラクトスポーツプラザ
衆	盛 山 正 仁	兵庫1区	自民	2月25日(月)	灘納税協会地区相談会場
衆	関 芳 弘	兵庫3区	自民	2月18日(月)	垂水年金会館、須磨税務署、須磨納税協会
衆	松 本 剛 明	兵庫11区	民主	2月27日(水)	広畑市民センター
衆	田野瀬 太道	奈良4区	自民	2月18日(月)	橿原市商工経済会館
衆	岸 本 周 平	和歌山1区	民主	2月22日(金)	和歌山ビッグ愛
衆	大 塚 高 司	比例近畿	自民	2月21日(木)	豊中市立ローズ文化ホール、千里朝日阪急ビルA & Hホール
				2月4日(月)	箕面文化交流センター
衆	原 田 憲 治	比例近畿	自民	2月18日(月)	茨木市役所南館
				2月24日(日)	すばるホール
衆	泉 健 太	比例近畿	民主	2月1日(金)	伏見区役所
				2月18日(月)	伏見区役所醍醐支所、長岡京市中央生涯学習センター
衆	三日月 大造	比例近畿	民主	2月8日(金)	草津市役所
参	梅 村 聡	大阪府	民主	3月12日(火)	東住吉納税協会
参	谷 川 秀 善	大阪府	自民	3月4日(月)	天王寺納税協会、生野納税協会
参	尾 立 源 幸	大阪府	民主	2月22日(金)	東淀川区民ホール、守口門真商工会館、鶴見区民ホール、天王寺納税協会
参	松 井 孝 治	京都府	民主	2月18日(月)	下京区役所、京都信用金庫円町支店、中京納税協会
参	二之湯 智	京都府	自民	2月18日(月)	長岡市立総合交流センター
参	福 山 哲 郎	京都府	民主	2月22日(金)	京都市東部文化会館
参	鴻 池 祥 肇	兵庫県	自民	2月8日(金)	尼崎市立武庫地区会館
参	石井 一(秘書)	比例代表	民主	3月11日(月)	灘納税協会
非	柳 本 卓 治	非 現 職	自民	3月1日(金)	住吉区民ホール
非	吉田 おさむ	非 現 職	民主	2月7日(木)	大阪市立大淀コミュニティセンター、鶴見区民センター、東成区民センター、天王寺納税協会
				2月28日(木)	都島区民センター
非	平 野 博 文	非 現 職	民主	2月12日(火)	交野市役所別館
非	大 谷 信 盛	非 現 職	民主	2月21日(木)	茨木市役所、茨木税務署
非	川 端 達 夫	非 現 職	民主	2月14日(木)	瀬田東市民センター

税務相談会場の視察の様子

1



國重 徹 衆議院議員(左)



松浪健太 衆議院議員(左から4人目)



北川知克 衆議院議員(中央)



西野弘一 衆議院議員(左から4人目)



北側一雄 衆議院議員(中央)



伊吹文明 衆議院議員(中央)



前原誠司 衆議院議員(右)



盛山正仁 衆議院議員(奥右)



関 芳弘 衆議院議員(中央)



松本剛明 衆議院議員(中央)



田野瀬太道 衆議院議員(中央)



岸本周平 衆議院議員(左から2人目)

税務相談会場の視察の様子

②



大塚高司 衆議院議員(左)



原田憲治 衆議院議員(中央)



竹本直一 衆議院議員(右から2人目)



泉 健太 衆議院議員(中央)



三日月大造 衆議院議員(中央)



梅村 聡 参議院議員(右から4人目)



谷川秀善 参議院議員(左から3人目)



尾立源幸 参議院議員(中央)



松井孝治 参議院議員(右)



二之湯 智 参議院議員(左から3人目)



福山哲郎 参議院議員(左から2人目)



鴻池祥肇 参議院議員

税務相談会場の視察の様子

3



柳本卓治 前衆議院議員(右)



吉田おさむ 前衆議院議員(左)



平野博文 前衆議院議員(左)



大谷信盛 前衆議院議員(左)



川端達夫 前衆議院議員(左から2人目)



第1回

川柳書道

コンテストのお知らせ

応募部門 各部門：最優秀会長賞・優秀賞・入選
…入賞者は機関誌に掲載します。

- ①川柳コンテスト
- ②書道コンテスト(テーマ部門 題字「近畿税政連」)
※機関誌の題字として使用する場合があります。
- ③書道コンテスト(自由部門 自由課題)

応募要項 別紙、もしくは機関誌『近畿税政連』(3月10日発行)をご覧ください。
応募先 近畿税理士政治連盟 広報委員会 まで

応募に関するQ&A

- Q** だれでも応募できますか?
A 近畿税理士会に所属している税理士本人であれば、だれでも応募できます! お気軽にご応募ください。
- Q** 川柳(せんりゅう)とは、何ですか?
A 川柳とは、俳句と同じ「5・7・5」で、季語もなく、口語体でOKの短文です。字足らず・字余りもOKですので、何気なく頭に浮かぶ、アイデアを応募してください。
(例) 阿倍野区のお好み焼き屋で アベノミックス
- Q** 書道の紙のサイズは?
A 自由部門は、サイズや用紙も全て自由です。テーマ部門だけ、半紙(約24cm×約33cm)、半切(約35cm×約137cm)、八ツ切(約17cm×約68cm) でお願います。

- Q** 川柳(①)と書道(②・③)の全てに応募できますか?
A 応募点数は各部門3点までですので、全部門なら「1人9点」まで応募できます。
- Q** 応募作品はどのようなものがいいですか?
A 税政連を盛り上げるような作品、季節を感じることや世相を反映すること、身近に感じるものなど、何でもOKです。

たくさんのご応募、
お待ちしております!!

応募締切 平成25年6月20日(木)

後援会ニュース

滝実後援会 臨時大会

日時 平成25年2月8日(金)
 場所 春日ホテル(奈良市)
 来賓 滝 実 前衆議院議員
 大村恵美子 近畿税理士政治連盟副会長



◆土居三良右衛門 後援会会長 あいさつ

滝前議員は昨年12月に法務大臣の職務を全うされ、衆議院議員を引退された。滝前議員は、税理士業界の悲願であった地方自治法の改正の際に、外部監査人として税理士を加えるご苦勞をされた。また、地方税法の専門家として長い間活躍された。

この後、小林佐代子会員を議長として後援会解散の議案が可決承認。続いて、土居後援会会長が滝前議員に手作りの感謝状を手渡した。

◆滝 実 前衆議院議員 あいさつ

後援会の皆様には、長い間ご苦勞をお掛けした。平成5年に自治省税務局長を拝命してから税務行政を専門として働いた。さらに国会議員として日本の税制改正に多く寄与したと思う。

税理士会のために働けたのは国会議員冥利につきる。

◆大村恵美子 近税政副会長 あいさつ

税理士法改正に対して強力にご支援をいただいた。お陰さまで、平成25年度税制改正大綱において検討事項にされた。これまで税理士会の要望実現のためご尽力いただき、感謝する。

(奈良支部 黒田有紀)

北側一雄後援会 国政報告会

税理士による北側一雄後援会国政報告会が、2月8日、ホテル・アゴーラリージェンシー堺において開催された。

来賓として北側一雄衆議院議員、池田隼啓日税連会長、細谷陸雄近税政副会長、井戸本泰次近税政幹事長が出席した。



北側一雄 衆議院議員

司会の古淵孝仁後援会幹事長が開会の宣言をした後、竹内芳彦後援会会長から、昨年の衆議院選挙において北側議員が当選したことへの喜びと今後の景気向上へ期待する、とのあいさつがあった。

次いで池田日税連会長から、税理士法改正、特に税理士資格取得に関する問題解決に向けて着実に進んでいるとの状況報告と、これからも北側議員を応援していく旨のあいさつがあった。

その後、北側議員より、衆議院選挙での当選に関する謝意が述べられた後、成長による富の創出に向けた税制措置等、具体的な税制改正大綱の概要に関する状況報告があった。

引き続き、井上宗保後援会副幹事長の司会で意見交換会が始まった。森敏則堺支部長の開会あいさつ及び井戸本近税政幹事長の乾杯の後、終始和やかな雰囲気の中で北側議員を囲んだ歓談があり、細谷近税政副会長の中締めにより盛会裏に終了した。(泉大津支部 石谷秀志)

松井孝治後援会

2月9日、リーガロイヤルホテル京都において、松井孝治後援会の第7回定期大会が開催された。

来賓として松井孝治参議院議員、近税政本部より原綱宗総務会長、井戸本泰次幹事長、京都府支部連より奥村和義会長、谷口貢幹事長が出席した。



松井孝治 参議院議員

大会では、竹村一志後援会会長が「松井議員は今年7月の参議院選挙には出馬しないことを表明しているので、本日が最後の大会になる。これまでのご支援に対して厚くお礼を申し上げます」とあいさつした。

定期大会終了後、松井議員による国政報告会が行われた。松井議員は「皆様のご支援のもとで初当選させていただいてから間もなく12年、皆様からお預かりした任期も残すところ約半年となりました。通産省を辞し、京都からこの国のかたちを変えるという想いを胸に、中央の官が一手に取り仕切ってきた『公共』から、それぞれが当事者意識をもって分担する『新しい公共』を実現すべく、行政改革に取り組んでまいりました。

霞ヶ関での18年の勤務で感じた矛盾や課題の解決に向け、次の世代へとバトンを渡すのが自分の役割であり、政治は本質的に輪番であるべきと考えています。今後についても『新しい公共』の担い手の一人として、『公』にかかわり続ける所存です」と述べた。(上京支部 矢田善久)

松本たけあき後援会

税理士による松本たけあき後援会の第14回定期大会が、2月9日、姫路市の森富において開催された。

来賓として、田達満近税政副幹事長、西村靖彦兵庫県第4支部連会長、松本剛明衆議院議員秘書が出席した。



はじめに、前田俊明後援会会長が「厳しい戦いの中、無事当選に至った昨年末の衆議院選挙について後援会に感謝するとともに、これからも引き続き、後援会の力を結集し活動していきたい」とあいさつした。

次に、橋本敬司後援会幹事長の司会で総会に入った。事業報告ならびに会計報告があり、賛成多数をもって全ての議案は可決承認された。

総会の後、田近税政副幹事長より、税理士法改正に関する現状報告があった。また、西村支部連会長から、「今回の選挙で第4支部連推薦の2人が当選し、良い結果となった」とあいさつがあった。

その後、松本議員秘書が「今回の選挙は非常に厳しく、また、最後まで当落が判明せずハラハラの選挙結果となりましたが、皆様の力添えによって当選できました。これからも今まで同様のご協力をお願いします」と述べた。

最後に、石田陽崇後援会副会長より、「党を基準に選ぶのではなく、人物本位で選んでいただいたことが、このような良い結果に結び付いた」と閉会謝辞があり、中締めをもって散会となった。(姫路支部 上野政則)

ふるさと姫路

先日、姫路の三ツ山大祭に行ってきました。この祭りは、20年に1度開かれる盛大なお祭りです。20年前、当時の私は花の女子高生でした。登下校の際に三ツ山を見た記憶があります。

私は姫路市出身ですが、10年前、結婚を機に姫路を離れました。とはいえ、そんなに遠くに住んでいるわけではないので、たまに姫路の街を訪れるのですが、最近の姫路の変わり様はすごいです。数年前に新しくなったJR姫路駅周辺は、まだまだ再開発が続いていますし、なんと、大手前通りには大原簿記専門学校が地上9階建てのビルを建設中！（私の受験生時代は、姫路には専門学校がなかったので、神戸や大阪まで通っていました）

そして姫路市民の誇り、姫路城は50年に1度の大修理工事の真っ最中です。修理の期間中（平成26年1月15日まで）は姫路城大天守修理見学施設「天空の白鷺」から、その様子を間近で見ることができます。これは必見です！

最近、「まちづくり」という言葉をよく耳にします。先日、久しぶりに姫路の街を歩いてみると、まちづくりの機能が発揮され、以前よりもかなり観光客が楽しめる街になったような気がしました。来年はNHKの大河ドラマで「軍師官兵衛」が放送されますが、岡田准一演じる主人公・黒田官兵衛の出身地が、何を隠そう、姫路です。今から街中が「黒田官兵衛」で盛り上がっています。お堀の中を船が走っていたり、武士の格好をした人がお城周辺に出没したり、また、いろんなところで黒田官兵衛の逸話を書いた案内を目にできたりしました。

今、姫路が熱い!! 皆様、ぜひ姫路に足をお運びくださいませ！（明石支部 川淵佳子）



近税政本部のうごき

- 第5回広報委員会（4月9日）
 - ・「第1回川柳・書道コンテスト」について
 - ・機関誌第190号（新年号）・191号（3月号）の批評
 - ・機関誌第192号（5月号）の編集に関する件
 - ・その他
- 第4回推薦審査会（4月12日）
 - ・第23回参議院議員通常選挙における推薦候補者の決定について
 - ・選挙支援対策について
- 第5回推薦審査会（書面審議）（4月24日）
 - ・第23回参議院議員通常選挙における推薦候補者の決定について（第2次）

お知らせ

近畿税理士政治連盟第46回定期大会

日時 平成25年9月13日(金)

場所 帝国ホテル大阪

銀河系



一人でも多くの会員に機関誌を読んでいただくために、広報委員会では、毎回、活発な意見が交わされています。硬い!!むずかしい!!といったイメージを払拭するため、また、税政連にもっと慣れ親しんでいただくために企画・検討を重ね、今年から年6回機関紙を発行して、より一層身近なものにしていきます。

前回の第191号（3月10日号）では、「川柳書道コンテストのご案内」を掲載いたしました。会員皆様方の隠された?才能を大いに発揮していただき、税政連までお寄せください。締切日は6月20日です。入賞作品は、機関誌に掲載をさせていただきます。多数のご応募をお待ちしております。

（西宮支部 森本幸子）